

シンポジウムと交流会「男性たちの文化祭」

日時：2012年3月10日（土）

午後1時30分～4時

会場：交流ラウンジ

男女共同参画社会の実現に向け、男性たちの意識の醸成と名古屋市男女平等参画推進センターの認知度を高めるために「男性たちの文化祭」を実施した。さらに、時代の変化をとらえ、男性の生き方を多様な視点をもって考える機会を設けた。

■シンポジウム「共に生きる、とっても暮らしやすい社会」

パネリスト／早川けい（俳優）、市川季夫（名古屋家族相談室 室長）、

内藤節子（愛知大学非常勤講師、NPO法人手しごと屋豊橋代表理事）

コーディネーター／上鶴瀬孝志（コピーライター、『定年、そして10万時間』

著者、愛知学芸大学非常勤講師）



■交流会「生き方上手は、交流上手」

バンド演奏（MOMOIRO バンド）と劇「男、定年、どこへ行く」

参加人数／72人（女性19人、男性53人）

参加費／500円

共 催／ウイ！エルダーマン



ご意見ご感想をいただきました

・男性も女性もけっこう切実に自分自身の生きる価値観を求めてあがいているのだなあと感じました。

・セミナーのまとめとして全体像がわかり、今後の生きがいの一助になります。ありがとうございました。

・演劇がなかなか良かった。

・楽しい演奏と劇が良かったです。

・仕事をやめて半年、ヒマで仕方のない日はまだないのですがそのうちになると思いますので、その時のヒントを頂いた様な気がします。



国的基本計画

[第3分野] 男性、子どもにとっての男女共同参画

[第11分野] 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

名古屋市の基本計画

[目標2] 男女平等・男女の自立のための意識改革 ⑥固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発・相談

[目標4] 雇用等における男女平等 ⑯男女労働者が働き続けるための子育て・介護支援

[目標5] 家庭・地域における男女の自立と平等参画 ⑰男性の家事・育児・介護等への参画促進

⑲地域活動における男女平等参画への促進 ⑳高齢期における男女の生活の自立



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
NPO法人参画プラネット